

シルバー人材センターの情報をお届けします

久留米市シルバー人材センター

会報

高良山

第139号

令和6年
10月号



今月の特集：私のおしごと（会館管理業務）
詳しくは2ページ目に掲載



編集・発行
公益社団法人

久留米市シルバー人材センター

（本 部）西町 873-7 ☎0942 (35) 5229
（西部出張所）三潯町玉満 2949-1
三潯生涯学習センター2階
☎0942 (64) 5671
（東部出張所）善導寺町飯田 601-1-2 2階
☎0942 (47) 6700

私のおしごと

有馬記念館管理業務



- 1 取材日時: 令和6年8月2日(金)
15時30分～16時30分
- 2 取材者: 広報委員／執行
事務局／草垣
- 3 職種: 会館管理業務
- 4 就業場所: 久留米市篠山町444
(久留米城跡内)
有馬記念館資料展示室(2F)
- 5 就業時間: ①開館日
(月曜日～日曜日(火曜日を除く))
9:15～17:30／2名体制
②休館日(火曜日)
- 6 就業人数: 6名(ローテーション就業)

7 取材内容: 緑豊かな久留米城址内にある、旧久留米藩主有馬家ゆかりの資料の展示を行っている有馬記念館。今回、その有馬記念館に会館管理として就業されている6名の会員の方に日々の業務やその魅力とやりがいについて取材をしました。

①このお仕事を選んだ理由は何ですか？

以前より久留米市、なかでも有馬家の歴史に興味がありこの仕事を選びました。好きなことと就業を両立できることがこの仕事の魅力です。

②仕事の手順はどうなりますか？

開館前のお客様を迎える準備(館内清掃やお金の確認)から始まり、開館中の受付・物品販売・来館者の対応。そして閉館後の締め作業(市への報告、金銭処理、館内点検清掃等)までその仕事は多岐にわたります。特に展示資料は貴重なものやお預かりしているものも多く、その状態確認や保守点検は念入りに行っています。



③就業するうえで心がけていることは何ですか？

来館者の方に満足していただけるよう、丁寧な言葉づかいなどの接客マナーには特に気を付けています。お客様の様子や状況に合わせて、適切な対応ができるように心がけています。

展示資料についての質問を受けることも多く、その際の的確な説明ができるよう日々勉強を続けています。販売している関連書籍や物品などの説明も行っています。



④やりがいは何ですか？

お客様に退館時に「ありがとう」等の言葉を頂いたり、来館者向けアンケートに「親切にしてもらって嬉しかった、来てよかった」と書いて頂いたことがあり、とても嬉しく感じました。

県外からの来館者をはじめて来られる方も多く、心に残る来館にさせていただくため日々の業務に積極的に取り組んでいます。

今回皆さんが毎日いきいきと、そして真摯に仕事に取り組む姿勢を見せていただき、とても勉強になりました。久留米の歴史と文化を未来に伝える有馬記念館、そこに従事しているという自覚を持ち、利用者の方の事を考え日々勉強に励むその姿は、地域社会の活性化の一助を担うシルバー会員として見習うべき姿だと強く感じる事ができた取材でした。

しごと・ボランティア 合同説明会 参加報告

令和6年9月3日(火)福岡県生涯現役チャレンジセンターが主催する『筑後地区しごと・ボランティア合同説明会』が久留米シテイプラザ2階で開催されました。

シルバー人材センターもブースを出展して参加し、仕事などを探している来場者に積極的に活動内容をPRしてきました。他には、警備会社、ビル管理会社、医療介護施設、ボランティアセンターなど幅広い業種の企業・事業所のブースがありました。来場者の皆様は、それぞれ興味のあるブースで熱心に話を聞いていらっしやいました。

来場者69人のうち、シルバー人材センターのブースには市外の方を含め、8人の訪問がありました。

今後機会があればシルバー事業の周知や会員拡大のために積極的に参加していきます。



第1回事業説明会・入会説明会の報告

会員拡大の取組のひとつとして、久留米市内にお住まいで定年退職予定の方や60歳以上の方を対象に、シルバー人材センターの事業内容や働き方をより多くの方々に知っていただくため、次の日程で「第1回事業説明会・入会説明会」を開催しました。

(西部地区)

令和6年9月19日(木)

三潯生涯学習センター

(東部地区)

令和6年9月20日(金)

田主丸校区

コミュニティセンター

(北部地区)

令和6年9月24日(火)

宮ノ陣校区

コミュニティセンター

(南部地区)

令和6年9月25日(水)

南校区

コミュニティセンター

なお、第2回事業説明会・入会説明会を令和7年1月中旬に開催する予定にしています。



会員紹介カードを 活用しましょう!

会員紹介カード

会員登録を希望される方はこのカードを持参し(公社)久留米市シルバー人材センター窓口で入会説明会の受付を行ってください。



〈窓口〉
本部 久留米市西町873-7 0942-35-5229
東部地区 久留米市津島寺町400-1-2 0942-47-0780
西部地区 久留米市三浦町3-2212-1 0942-64-5671

入会希望者
氏名

紹介会員
会員名 氏名

会員紹介カードにより友達や知り合いが入会して会員となった場合、紹介した既存会員の皆様には入会者1人につき千円の商品券を進呈しています。

会員紹介カードの紹介会員欄にご自分の会員番号と名前を記入して、入会希望の友達やお知り合いにお渡しください。お願いいたします。カードがお手元にならない場合は事務局へお問い合わせください。

会員拡大には会員の皆様のお声掛けが最も効果があります。是非ともご協力をお願いいたします。

第1回【会員のつどい】を開催

令和6年9月9日(月)本部2階研修室

残暑厳しい中、たくさんの方に参加いただきありがとうございました!!!



次回の【会員のつどい】のご案内

一般の方、男女問わず参加いただける交流会です。お知り合いの方をお誘いの上、ぜひたくさんの方のご参加をお待ちしています!

第2回【会員のつどい】

日時: 令和6年11月7日(木) 13:00~

会場: 三潞生涯学習センター

内容: 健康講座・就業募集案内・ビンゴゲーム

第3回【会員のつどい】

日時: 令和7年2月3日(月) 13:00~

会場: 善導寺コミュニティセンター

内容: 健康講座・就業募集案内・ビンゴゲーム

イベント参加

今年もふるさとくるめ農業まつりに参加します。

手作りの小物を販売します。来場の際は、お気軽に立ち寄り下さい。

日時: 令和6年11月9日(土)・10日(日) 10:00~16:00

場所: 久留米百年公園



「女性お楽しみ会」を開催

8月には材料に豆腐を使った梅ヶ枝餅づくりをしました。会員以外の方の参加も大歓迎です。おしゃべりしながら一緒に作りましょう♪
お気軽に覗いてみてください。

お問い合わせ先 事務局(35-5229)



夏休み学童保育所での就業を行いました

今年の夏休みも会員の皆様のご協力のもと、市内全域の学童保育所で学童保育の支援活動を行いました。

就業に携われた方々からも「子どもたちに毎回パワーをもらい、楽しく就業することができました」との言葉を頂きました。

学童保育所は人手不足分野の就業の一つで、昨年は他県からもこの学童保育所の見守り業務を視察されました。

今後も当センターの活動が、人手不足分野解消の一助になればと考えています。今後ともご協力のほど宜しくお願いします。



筑後川花火大会後の清掃活動に就業しました



筑後川花火大会の開催に伴い、花火大会当日は歩行者の通行量調査。翌日は、ゴミ分別作業及び清掃作業に就業しました。

通行量調査は夕方からの就業、ごみ分別作業等は早朝の就業でしたが、暑い中多くの会員の皆様にご協力いただき、無事に終わることができました。

各種技能講習会を開催しました

福岡県シルバー人材センター連合会が主催で、剪定・チェーンソーや調理サポートスタッフ、学童サポートスタッフ等に関する講習会を開催しました。

この講習会は主に一般市民の方を対象とした講習会で、技術の習得と会員拡大を目的とする講習会です。

参加された方の中には、後日会員として入会していただいた方もおられました。今後も各種講習会の開催を予定していますので、お声かけをお願いいたします。

今後の技能講習会の予定

- ◇刈払機に関する講習会
日時：12月5日(木)・6日(金)
場所：三潞総合福祉センター
- ◇チェーンソー(特別教育)に関する講習会
日時：1月15日(水)～17日(金)
場所：福岡県緑化センター



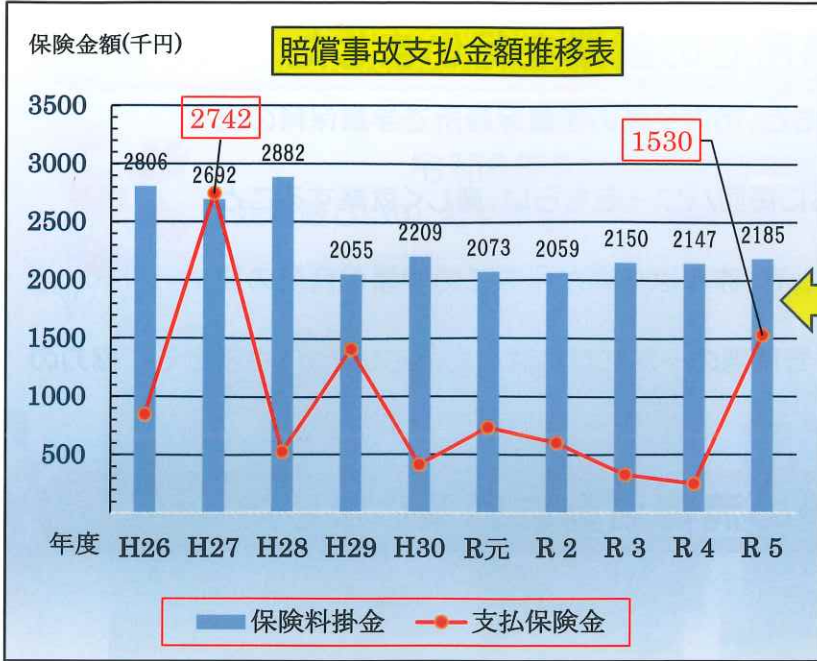
学童サポートスタッフ講習会



調理サポートスタッフ講習会

最低賃金改正に伴う配分金を検討中

10月から福岡県の最低賃金が改正されたことを受け、事業部では令和7年4月1日からの配分金改正の検討を行う予定です。決まり次第改めてご報告いたします。



種類	R5年度
傷害事故	8件
賠償事故	8件
賠償石飛	5件
車両事故	3件
合計	24件
R4年度合計	13件

令和5年度の事故件数は、**合計24件**です。これは、令和4年度より11件増大しています。**5年度賠償事故(石飛事故)**は、保険料掛金218万円に対して、支払賠償金額が153万円です。



福岡県連合会主催安全就業促進大会に参加して

7月31日(水)に福岡市立東市民センターにおいて安全就業促進大会が開催されました。当センターから吉田理事長はじめ安全推進委員11名他事務局が出席しました。

初めに、会長及び来賓挨拶のあと、安全就業優良センターの表彰が行われ、飯塚市、宮若・小竹、直方市、大木町、みやこ町の5センターが選出されました。その後、安全標語入賞者の表彰に移り、最優秀賞に朝倉市の会員の標語が選出されました。

**「慣れた作業に気を抜くな
だろっ・よかろっ・事故のもと」**
(他、優秀賞、佳作に全7作品が選出)

令和6年度安全ハットロール実施

令和6年6月から8月まで会員の就業先8か所を安全委員、理事、事務局職員がチームとなり、パトロールを実施しました。今回は、剪定、草刈り他、事故が起こった就業先を重点に巡回しました。

会員の事故については、今年度、8月末で**5件**発生しています。内訳として、傷害事故3件、賠償事故1件、車両事故1件が発生しています。左記の標語のとおり、慣れた作業に事故が潜んでいます。皆さん、**事故には細心の注意をはらってください!**



【安全就業優良表彰(5センター)】

**全国統一安全就業スローガン
安全は無理せず 焦らず 油断せず**

事例発表で、「**重大事故再発防止**」のための取り組みについて、春日市の安全・適正就業対策委員会委員長から報告がありました。

昨年度、3件の重篤事故が発生し、一件目は公園の草刈り作業中、チップソーの破片が来場者の眉間に刺さる人身賠償事故。二件目は堤防の草刈り作業中、コンクリート水路に転落し脊髄を損傷する事故。三件目は剪定作業中、三脚の高さ2mの地点から転落して頭部を打撲し、死亡する事故が起きたという内容でした。

3件とも事故原因は、基本動作の徹底不足、作業前の現場確認不足によるものです。

安全推進委員会では、再度、会員に注意喚起を促し、余裕を持った作業計画の進行及び作業前の打ち合わせ等の場を活用し、危険予知についてミーティングを実施し、事故を未然に防ぐ対策をお願いいたします。



【安全標語の表彰(8センター)】



本コーナーは、広報委員会が実施した「私のおしごと」「私のいきがい」をテーマとした「記事募集キャンペーン」に、ご応募頂きました記事を原文のまま掲載します。ご応募どうもありがとうございました。(広報委員会一同)

「私の生きがい」

「生きがい」の意味は、それぞれの「仕事」について「一生懸命」につとめることだそう。

私も、12歳から新聞配達のアルバイト、18歳から「自衛官」として、微力ながら国家の防衛の一翼として、日夜頑張ってきた。

「幹部自衛官」を目標として勉強している私には、ライバルがいた。私がライバルより先に幹部候補生の1次試験に合格したが、2次試験の「実技テスト」で失敗し、不合格！

そして次の年にライバルが目の前に来て、「梶原！合格したぞ！」とあらわれた時にショックを受けたことは、今でも忘れられない、苦い思い出である。

幹部候補生学校は24時間校門が開いてあるのに、不合格ばかり！嫌味も言われた。その後も、一生懸命に勉強をした。

「第2の人生」は、某私立大学の「事務職員」として、12年間頑張った。

厳しい大学で仕事のミスをする、次の日には、机が無かった時代！一生懸命、日夜仕事に励んだおかげで、「無事」に定年まで勤め上げた。

これは、まわりの職員をはじめ、上司のおかげだと感謝している。

「第3の人生」は、「シルバー人材センター」の会員として頑張っている。今は駐輪場で日夜努力している。

仕事をするうえで、特に注意していることは「健康」！

そして仕事をしている「仲間」と仲良くする。さらに「お客様」とのトラブルにならないように心がけている。

また、「金銭的」な間違いを起こさないよう心がけ、楽しく仕事をするようにしている。

あの世にいる両親にも、感謝！感謝！

今日も一生懸命！

元気に頑張って

ありがとう！

おわり

梶原康資
(9歳×10=90歳)

(ユーチューブ) YouTubeへPR動画を発信しました!

Q:YouTube(ユーチューブ)って何?

A:インターネット上の数あるSNSの中で一番閲覧者が多い動画発信のサイトで誰でも投稿でき誰でも閲覧できるものです。

Q:YouTubeへ動画を発信するのは何故?

A:広報の一環として「SNSへの情報発信」を実現する方法として、会員拡大を目的としたPR動画をYouTubeへ発信することとしました。

情報収集としてのインターネット利用は、現時点で60歳代85%と言われており、YouTubeへのPR動画発信は、今後の効果的な広報と考えます。

Q:どんな動画を発信するの?

A:まずは、事業紹介ビデオ、続けて順次お仕事の紹介ビデオを発信予定です。
動画を観て「入会してみよう」と思っただけのような動画を発信します。

Q:著作権とか肖像権とか大丈夫なの?

A:動画は全て自作のもので、著作権保有者は、久留米市シルバー人材センターとなります。動画に登場する人物は、肖像権使用同意書にサインを頂いた方のみとしています。ご安心ください。

Q:誰が動画を発信するの?

A:動画を発信するための一連の作業(取材→設計→編集→発信→評価)を広報委員会にて行います。既に令和5年度から機材準備やルール整備を進めており、今回のYouTubeへの情報発信を実現しました。

Q:動画を観るにはどうするの?

A:インターネットへアクセス出来る端末(スマホ、パソコン、タブレット等)が必要となります。
インターネットにて「YouTube」を検索し、「YouTube」内を「久留米市シルバー」にて検索すれば当センターが発信した動画を閲覧できます。

質問者 広報委員
回答者 広報委員長 服部

15分間映像 公益社団法人 久留米市シルバー人材センター



PR動画のアクセス先→

※QRコードからもアクセスできます。

編集後記

今年の夏も異常な暑さが続きました。

皆様いかがお過ごしでしたか。元日に発生した能登半島沖地震や記録的な豪雨など各地で自然災害が多発しました。被災された地域の皆さま、関係者の方々に心よりお見舞い申し上げます。そして一日も早い復旧、復興をお祈り申し上げます。

さて、オリンピックとパラリンピックでは日本人選手が大活躍されました。結果に関らず、出場出来たことや、周りの方々への感謝の言葉が多く聞かれ、そこに向かう謙虚な姿勢に感動しました。

歳を重ねても、こうしてシルバー人材センターで働ける幸せに感謝しながら、仕事に向かう準備や健康など自己管理を怠らず、事故のないよう楽しく頑張りたいものです。

広報委員 廣重 敏恵